1級電気技術検定（学科）準備講習会

難関突破へ講義開始

県電設協会

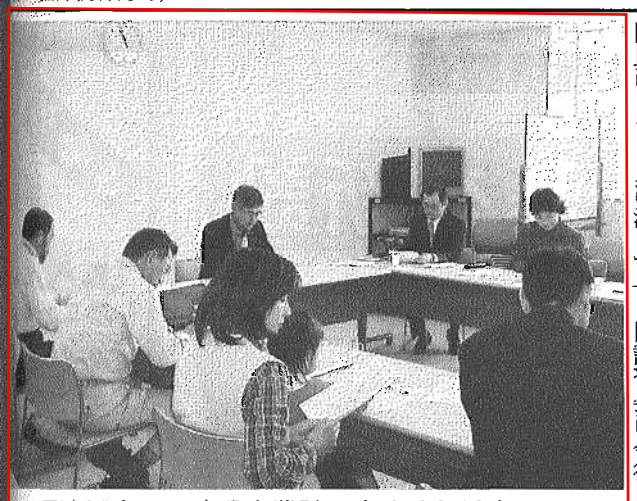
県電設協会（栗牧典臣会長）主催の1級電気工事施工管理技術検定（学科）試験受験準備講習会は、5日から11日間の日程で鹿児島市のポリテクセンター鹿児島を会場に始まり、6月8日の本番に向けて51人が電気理論の学習や過去問演習に取り組んだ。

講習初日は、片平健同協会事務局長が「これまでの人材高度化支援事業が昨年で終了し、受講料も高くなっていますが、やる気のある方々がお集まりのことと思います。今後、資格が益々重要視されます。この3カ月間、しっかり勉強し、難関を突破して下さい」と挨拶。

このあと講義に移り、宮脇優氏が電気理論と過去の問題解説を行った。同氏はレジュメに沿って過去問のポイントを紹介。「出題頻度の高い項目を繰り返し演習し、日々の学習時間を大切に使ってほしい」とアドバイスした。

同講習会は今後、6人の講師が担当、土・日を利用して計10回開催、電気機器、発電・変電設備、施工管理、電気関連法令等を講義する。

過去問演習も行われた講習会
＝鹿児島市のポリテクセンター鹿児島で



環境保全に関する事業計画を決めた総会
＝鹿児島市の市社会福祉協議会で

初代理事長に久留氏

NPO法人エコサポートTGAL

久留正成理事長

地域の事業者や自治体の環境保全活動を支援する特定非営利活動法人「エコサポートTGAL」の設立総会は5日、鹿児島市の市社会福祉協議会ボランティアセンターで開き、コンパクト環境ISOの認証支援等を盛り込んだ新年度事業計画を承認したほか、理事長に環境カウンセラーの久留正成氏を選出した。同NPOは6月にも正式登録される。

環境問題を地球規模で考え、地域で実践しようと結成されたエコサポートTGALには11人が参加。設立総会では、環境保全、まちづくり、社会保全・環境経営に関する研修・コンサル事業、環境自治体等に関する調査・研究などを行うという定款を承認。初年度事業計画に①簡易型環境マネジメントシステムの研修とコンサルティング②県内自治体に対する環境首都コンテスト普及・啓発③循環型社会形成の調査・研究－などを掲げている。

役員は次の通り。

理事長＝久留正成▽副理事長＝西田能行▽理事＝村山雅子▽監事＝肥後勝司

自動開閉換気装置を導入

中森進建設

「吉野台地風の家」完成見学会

㈱中森進建設（中森美智也社長）は5、6日、鹿児島市吉野町で「吉野台地風の家」完成見学会を開き、シックハウス症候群に対応し結露のない「通気断熱WB工法」を取り入れた住宅に訪れた来場者らは関心を寄せていた。

今回の見学会は、同社の敷地内で行われた「第5回フリーマーケットin吉野かみのはら」と併せて実施されたもので、展示住宅にはフリーマーケット帰りの人や見学会の案内を見て訪れた家族連れらたくさんの人々が来場。中森社長や社員らは案内や説明などの対応に終日追われていた。

同工法は、高気密化された住宅が主流となる一方、室内温度や結露、化学物質など見えない弊害による健康被害が増大していることから、熱を感知し自動的に開閉する換気装置（形状記憶型自動開閉装置）と室内に緩やかな対流を起こす室内空気循環装置を導入。また、室内の壁を透湿性の素材で仕上げるため余分な湿気は室外・通気層へ放出するため結露を防ぎ、揮発性の化学物質も常に通気層へ排出しているため低濃度に抑えることが可能となる特徴がある。

このほか、消臭・調湿機能壁材の中霧島壁や液状木炭ヘルスコート、白蟻駆除のヘルスコ・キュアーなども採用されており、訪れた来場者らは「安心した快適な生活ができそう」などと関心を示していた。

今回の見学会について中森社長は「今後も住む人にやさしい快適な住空間を創造していきたい」と抱負を語った。

住宅の特徴を細部にわたって見回る来場者ら
＝鹿児島市吉野町の現地で

ベアーズセキュリティ 新入社員入社式

全てに感謝の気持ちで

㈲ベアーズセキュリティ（田中雅昭社長）は1日、鹿児島市の市勤労者交流センターで15年度新入社員入社式を開き、竹下悟志さんら3人を新たに迎え、新年度のスタートを切った。

入社式では、田中社長すべてに感謝の気持ちを持って頑張って頂きたい」と挨拶。

辞令交付式では、竹下悟志さん（鹿屋工業）、田代竜二さん（鹿児島商業）、徳永優己さん（隼人工業）の3人が新たに社員として迎えられた。また、来賓の祝辞では、県柔道会の法元保晴会長が「市民の安全を守る仕事に就かれたことで、仕事に自信と誇りを持って頂きたい。若い者は何事も吸収して大きな人間に成長してほしい」と激励の言葉を述べた。

引き続き、新入社員を代表して竹下悟志さんが「部活で培った、気力、体力を十分に発揮し、早く先輩方に負けない警備員になります」と決意表明を行った。

ベアーズセキュリティは、「ひとりは、みんなのために　みんなは、ひとりのために」をモットーに県内全域で総合警備業を精力的に展開。また、北哲郎会長が「今回の入社式を期に柔道部を結成し、今後はスポーツを通じて地域社会に積極的に貢献して行きたい」と語っていた。なお、今回の入社式に引き続き警備員としての新任教育研修が約1週間行われている。

入社式を終え写真に納まる社員ら
＝鹿児島市の市勤労者交流センターで

住宅設計 パッシブな思考で

伊集院　兼一さん

建築設計の仕事を始めて18年が経ちます。3年半前、埼玉から鹿児島にきて、鹿児島の方言になれるのに思いのほか苦労しました。今でも半分程度しか理解できないのですが。

私は常日頃、住宅を設計していく上での基点で、1年を通して快適な生活空間を実現し、高気密高断熱な住まいづくりを目指すことです。今後もより良くするための工夫、研究を重ね、思い切った設計をしていきたいですね。

鹿児島に来てうれしいかったことは、温泉がどこにでもあることですね。いつでも行けるように車には常時風呂道具が準備してあります。

（㈱松下孝建設建設部リーダー）

てぃぶれいく

本はパッシブな考え方を持つことだと考えています。その地域の気候を知り、柔軟な視

無振動・無騒音
● 鋼矢板圧入引抜工事
● コンクリート矢板・広幅鋼矢板圧入工事
油圧式超高周波鋼矢板打抜工事（在庫多数）
土木工事一式
各種土留工事
クレーン作業全般
NAMORI
稲森クレーン建設㈱
〒891-0104　鹿児島市山田町４１６－４
☎(代)(099)265-6651　FAX(099)265-6780